

ウス肺線維症モデルにおけるイマチニブの抗線維化作用とマクロライドの併用効果一. *The Japanese Journal of Antibiotics*61: 49-53, 2008.

181. 西岡安彦: 内科ガイドライン活用法-特発性間質性肺炎-. *医学のあゆみ* 224: 1114-1117, 2008.
182. 白鳥正典, 高橋弘毅: 血液検査 間質性肺炎のマーカー SP-A, SP-D: *日本胸部臨床* 67: S31-S35, 2008.11.
183. 高橋弘毅, 千葉弘文, 大塚満雄: 間質性肺炎と肺サーファクタント蛋白質: *臨床検査* 52(8): 899-903, 2008.8.
184. 高橋弘毅, 村上聖司, 大塚満雄. 特発性間質性肺炎(慢性型, 急性型). *医学と薬学* 59(5): 702-707, 2008.05.
185. 北田順也, 白鳥正典, 大塚満雄, 工藤和実, 村上聖司, 千葉弘文, 山田玄, 高橋弘毅: 肺胞ホメオスターシスと疾患病態 特発性間質性肺炎急性増悪に対するステロイドパルス療法後の治療効果および予後の指標としての血清 SP-D: *分子呼吸器病* 12(1): 57-60, 2008.01.
186. 高橋弘毅, 白鳥正典: 特発性肺線維症-検査(2)血液診断, 呼吸器7. 泉 孝英編. 最新医学・別冊 新しい診断と治療のABC 55: 71-78, 2008.
187. 白鳥正典, 高橋弘毅: 血液検査 間質性肺炎のマーカー SP-A, SP-D: *日本胸部臨床* 67: S31-S35, 2008.11.
188. 高橋弘毅, 千葉弘文, 大塚満雄: 間質性肺炎と肺サーファクタント蛋白質: *臨床検査* 52(8): 899-903, 2008.8.
189. 高橋弘毅, 村上聖司, 大塚満雄. 特発性間質性肺炎(慢性型, 急性型). *医学と薬学* 59(5): 702-707, 2008.05.
190. 北田順也, 白鳥正典, 大塚満雄, 工藤和実, 村上聖司, 千葉弘文, 山田玄, 高橋弘毅: 肺胞ホメオスターシスと疾患病態 特発性間質性肺炎急性増悪に対するステロイドパルス療法後の治療効果および予後の指標としての血清 SP-D: *分子呼吸器病* 12(1): 57-60, 2008.01.
191. 高橋弘毅, 白鳥正典: 特発性肺線維症-検査(2)血液診断, 呼吸器7. 泉 孝英編. 最新医学・別冊 新しい診断と治療のABC 55: 71-78, 2008.
192. 吉村邦彦, 安斎千恵子, 衛藤義勝.: わが国の嚢胞性線維症患者における責任CFTR遺伝子変異の解析. 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)分担研究報告書. 平成19年度 総括・分担研究報告書, p263-265, 2008.
193. 諸川納早, 宮本 篤, 宇留賀公紀, 榎本崇宏, 高谷久史, 岸 一馬, 吉村邦彦.: 特発性肺線維症増悪時における血漿BNP値の臨床的検討. 厚生労働科学研究 特発性肺線維症の予後改善を目指したサイクロスポリン+ステロイド療法ならびにNアセチルシステイン吸入療法に関する臨床研究. 平成19年度研究報告書, p107-109, 2008.
194. 宮本 篤, 宇留賀公紀, 高谷久史, 榎本崇宏, 諸川納早, 岸 一馬, 吉村邦彦.: 特発性間質性肺炎合併肺癌患者の外科手術に関する実態調査. 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班. 平成19年度研究報告書. p62-66, 2008.
195. 吉村邦彦: びまん性汎細気管支炎/びまん性気管支拡張症. 今日の治療方針2008. (山口 徹, 北原光夫, 福井次矢編). 東京, 医学書院, p216-218, 2008.
196. 吉村邦彦: 病因. 特発性肺線維症. 新しい診断と治療のABC 55. 呼吸器7. 最新医学 別冊.(泉 孝英編)東京, 最新医学社, p41-50, 2008.
197. 吉村邦彦: II びまん性肺疾患, C. まれなびまん性肺疾患, びまん性肺石灰化症・転移性肺石灰化症. 呼吸器症候群(第2版)I-その他の呼吸器疾患を含めて-別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ No.8, p507-511, 2008.
198. 吉村邦彦: III 閉塞性肺疾患, 気管支の異常, A. 閉塞性肺疾患, 嚢胞性線維症. 呼吸器症候群(第2版)I-その他の呼吸器疾患を含めて-別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ No.8, p654-663, 2008.
199. 山口哲生, 在間末佳, 山田嘉仁, 田中健介, 漆山博和, 成田裕介, 河野千代子. テトラサイクリンによるサルコイドーシスの治療. *日サ会誌* 2008; 28:41-47.
200. 鈴木健介, 石澤伸, 江頭玲子, 齋藤勝彦, 福岡順也.: パーチャルスライドと病理診断 臨床・教育・研究への応用. 【呼吸器疾患の臨床検査up to date】『日本胸部臨床』67巻増刊:S214-S221
201. 岩田安弘, 江頭玲子, 田中伴典, 福岡順也.: 乳頭腫 日本臨床(別冊) 呼吸器症候群III 2008
202. 石沢伸, 堀隆, 福岡順也.: パーチャルスライドとその有用性 *Annual Review 呼吸器* 2009 p211-19
203. 長谷川好規: 薬剤副作用予測のバイオマーカー. *医学のあゆみ* 224:1171-1174, 2008
204. 長谷川好規: 閉塞性細気管支炎の現状. *日本内科学会雑誌* 97:135-139, 2008
205. 長谷川好規: 遺伝子診断(5. 呼吸器疾患におけるファーマコゲノミクス). *日本胸部臨床* 67:S283-S287, 2008
206. 長谷川好規: 呼吸器症候群(第2版)閉塞性肺疾患 細気管支炎. 別冊 日本臨床 8:639-641, 2008
207. 谷口博之: 疾患の病因と病態 8. Fibrotic NSIP. *Annual Review 呼吸器* 2008: 120-127 2008
208. 谷口博之: 5. 呼吸器疾患 急性間質性肺炎. 今日の治療指針 2008年版(山口徹, 北原光夫/編)医学書院 P. 222-223 2008
209. 近藤康博: 第2章 呼吸器救急の実際 F. びまん性肺疾患 I. 特発性間質性肺炎(原因不明の間質性肺炎). 呼吸器

- 病レジデントマニュアル 第4版(石原享介, 谷口博之, 藤田次郎/編)医学書院 P.340-357 2008
210. 近藤康博:第2章 呼吸器救急の実際 F.びまん性肺疾患 6.膠原病関連肺疾患.呼吸器病レジデントマニュアル 第4版(石原享介, 谷口博之, 藤田次郎/編)医学書院 P.385-392 2008.
211. 近藤康博, 谷口博之:特発性肺線維症 第3章 診断 最新医学:別冊 [新しい診断と治療のABC 55] 呼吸器7 特発性肺線維症 P.51-60 2008
212. 泉孝英 [司会], 北市正則, 谷口博之, 村田喜代史, 長井苑子, [座談会] 特発性肺線維症の臨床一現状と課題—最新医学:別冊 [新しい診断と治療のABC 55] 呼吸器7 特発性肺線維症 P.171-179 2008
213. 近藤康博, 谷口博之:II.各疾患のBAL所見 B.間質性肺炎 1.特発性間質性肺炎 e.特発性器質化肺炎(COP).気管支肺胞洗浄(BAL)法の手引き(日本呼吸器学会びまん性肺疾患学術部会, 厚生労働省難治性疾患克服研究事業びまん性肺疾患調査研究班/編)克誠堂出版 P.61-64 2008
214. 近藤康博, 谷口博之:II.各疾患のBAL所見 B.間質性肺炎 1.特発性間質性肺炎 d.急性間質性肺炎(AIP).気管支肺胞洗浄(BAL)法の手引き(日本呼吸器学会びまん性肺疾患学術部会, 厚生労働省難治性疾患克服研究事業びまん性肺疾患調査研究班/編)克誠堂出版 P.64-65 2008
215. 近藤康博, 谷口博之:II.各疾患のBAL所見 B.間質性肺炎 1.特発性間質性肺炎 e.剥離性間質性肺炎(DIP), 呼吸細気管支炎に伴う間質性肺疾患(RB-ILD).気管支肺胞洗浄(BAL)法の手引き(日本呼吸器学会びまん性肺疾患学術部会, 厚生労働省難治性疾患克服研究事業びまん性肺疾患調査研究班/編)克誠堂出版 P.66-68 2008
216. 近藤康博, 谷口博之:II.各疾患のBAL所見 B.間質性肺炎 1.特発性間質性肺炎 f.リンパ球性間質性肺炎(LIP).気管支肺胞洗浄(BAL)法の手引き(日本呼吸器学会びまん性肺疾患学術部会, 厚生労働省難治性疾患克服研究事業びまん性肺疾患調査研究班/編)克誠堂出版 P.68-69 2008
217. 近藤康博, 谷口博之:II.各疾患のBAL所見 B.間質性肺炎 8.他のびまん性疾患 a.特発性肺線維症の急性増悪.気管支肺胞洗浄(BAL)法の手引き(日本呼吸器学会びまん性肺疾患学術部会, 厚生労働省難治性疾患克服研究事業びまん性肺疾患調査研究班/編)克誠堂出版 P.85-87 2008
218. 近藤康博, 谷口博之:急性増悪に関する世界の動向 ATS perspectiveの発刊をうけて.呼吸器科 14:126-132 2008
219. 近藤康博, 片岡健介, 谷口博之:間質性肺炎の呼吸管理 エキスパートの呼吸管理 中外医学社 P.340-345 2008
220. 杉崎勝教:サルコイドーシスの診断基準と診断の手引き-2006. 日呼吸会誌46:768-780,2008.
221. 原 麻恵, 長瀬洋之, 林 秀敏, 倉持美知雄, 石田博文, 足立哲也, 鈴木直仁, 大田 健:アレルギー性気管支肺アスペルギルス症に続発した肺膿瘍が穿破し膿胸気管支瘻を呈した1例. 日本呼吸器学会雑誌,2009,印刷中.
222. 吉原久直:シリカ肺傷害モデルに対して気道内KGF強制発現が及ぼす病態抑制効果. 帝京医学雑誌 31(1): 43-53, 2008.
223. 竹澤智湖:気管支喘息と胃食道逆流との関連についての臨床的・実験的検討 QUEST問診票に基づく胃食道逆流診断と治療的介入の効果. 帝京医学雑誌 31(2): 75-86, 2008.
224. 長瀬洋之, 大田 健:IGF-1と呼吸器疾患 Annual Review 呼吸器 2008, 中外医学社, 東京, 40-43, 2008.
225. 長瀬洋之:呼吸器疾患診療マニュアル 呼吸器疾患診断のための検査法 胸水検査 日本医師会雑誌 137巻特別2 S158-S159, 2008.10.
226. 小島康弘, 長瀬洋之:呼吸器疾患の臨床検査 up to date 血液検査 小細胞癌のマーカーとその使い方 日本胸部臨床 67巻増刊, S55-S57, 2008.11.
227. 磯部全, 須賀達夫, 青木康弘, 青木史暁, 池田香菜, 上野学, 前野敏孝, 倉林正彦, 江石義信. 胸部CTでわずかにスリガラス陰影を認めたのみで, 低酸素血症を呈したサルコイドーシスの1例. 日本呼吸器学会雑誌46: 899-903, 2008.
228. 半田寛, 笠井昭吾, 徳田均, 喜入晶子, 大河内康実, 関口輝彦, 富満弘之, 水澤英洋, 叶内匡, 栢森高, 猪狩亨, 江石義信. 重症筋無力症と自己疫性甲状腺疾患とを同時合併したサルコイドーシスの1例. 日本胸部臨床67: 516-522, 2008.
229. 江石義信. 肺の病理診断 サルコイドーシスの病因的診断 呼吸器疾患の臨床検査 up to date. 日本胸部臨床 67:238-244, 2008.
230. 江石義信. 肉芽腫性肺疾患と病原微生物 サルコイドーシスとアクネ菌(*Propionibacterium acnes*). 結核 83(2):120-123,2008.
231. 江石義信. *Propionibacterium acnes*とサルコイドーシス:内因性感染症の新たな疾病発生機構. 腸内細菌学雑誌 22(2):85-86,2008.

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患克服研究事業
びまん性肺疾患に関する調査研究班
平成20年度研究報告書

平成21年3月11日 印刷

平成21年3月19日 発行

発行所 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業
びまん性肺疾患に関する調査研究班
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1
TEL 0285-58-7350
FAX 0285-44-3586

編集人 坂東政司
発行人 杉山幸比古
印刷所 鈴木印刷株式会社
〒321-0901 栃木県宇都宮市平出町3751-11
TEL 028-660-3555
